



# こうみよう 光明



心和寺月報 第73号

2026 3月

THE KOMYO

令和8年3月1日発行  
(毎月1日発行)

## 法話

### 別れを照らす仏の縁



三月は別れと旅立ちの季節です。卒業や異動など、日々共に歩んできた人との別れは、寂しさや不安を伴うものです。しかし仏教では、すべてのものは常に移ろいゆく「無常」であり、出会いも別れも仏の縁によって生じると説かれます。

別れは悲しみだけでなく、「新たな縁が生まれるための門出」とも受け止められます。一緒に過ごした時間は、互いの心に種を残し、その種がこれからの歩みを支える力となります。

空海さまは、人との縁を「水に映る月」のように尊いものと示されました。形は変わっても、心に宿る光は消えませんが。

期末を迎えるこの時期、別れの寂しさに沈むよりも、これまで与えられた縁に感謝し、その縁が次の一步を照らしてくれることを信じて歩んでまいりましょう。新たな生活が、皆さまにとって佳き出会いに満ちたものとなりますように。

## 余録

### 年月を越えて続く 心のつながり

先日、同級生と約三十年ぶりに再会いたしました。

三十年という歳月は本来、私たちを大きく変えるはずの長い時間です。しかし顔を合わせた瞬間、まるで時が巻き戻ったかのように、あの頃の関係にすつと戻っている自分がいました。

中学・高校の六年間、毎日のように共に過ごした日々。その積み重ねが、年月を超えても色あせない絆を形づくっていたのだと感じます。

長く会わずとも、ふとした再会で温かく蘇るご縁の深さに、改めて時の不思議さと

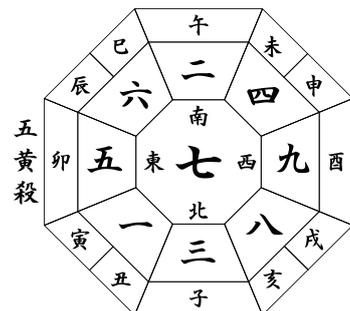
人の心の確かさを思わされました。



## 3月の運勢

### 九星気学

月破  
暗剣殺



詳しい運勢は、ホームページの「今月の運勢」をご覧ください。

## 祈願の申込み

祈願五〇〇〇円より  
ネット申し込み可能です

### 月例行事の詳細情報

